



猪苗代高等学校 進路だより

令和元年12月18日発行



「光陰矢のごとし」という言葉があるように、月日が経つのは早いもので、2019年もあとわずかです。

皆さんはどんな一年を過ごしたでしょうか。今年のうちに残していることはありませんか？ 清々しい気持ちで新年を迎えられるよう、やるべきことはきちんと終わらせてから冬休みに入りましょう。

さて、10月から11月にかけて進路関係行事が多く開催されました。今回はそれらの紹介をメインにしたいと思います。これから社会に出て行く皆さんにとって有意義な時間を提供できたなら幸いです。

スペシャリスト育成ミッション支援事業の様子

① 10月10日「働き方に関する講座」(1、2学年対象)



和気あいあいとした雰囲気でもやかに進行しながら、若手社員の方々の熱意あふれる話を聞く生徒たち。

② 10月17日「地元企業人による 課題探求型ワークショップ」(1学年対象)



外部講師に「いなラボ 猪苗代研究所」理事長の西村和貴氏をはじめとした三人の方をお招きし、『地元猪苗代町について理解を深める』をテーマにして講義をしていただきました。猪苗代町の歴史・基盤産業・自然環境等の現状等に関する講義を受け、地域が活性化するためのワークショップ等を行いながら、地域の課題について考察していきました。

「自分は将来どこで働くのか」について考えることというのは、進路を決めるうえでとても重要です。今回の講義をきっかけとして、地元猪苗代で働くのか、それとも他地区・県外で働くのかをよく考え、決めてほしいと思います。

③ 11月7日「租税に関する講座」(2学年対象)



外部講師に東北税理士会・会津若松支部税理士のお二人から、税の働き(税の種類や用途など)及び国や県等の予算に関する講義をしていただき、税の在り方を理解するとともに社会人として必要な一般常識を身につけました。ちょうど芸能界でも脱税の問題が発生し、話題になっていたこともあり、2年生の皆さんは非常に興味深そうに聞いていました。

就職試験では学校で教えられる教科以外にも、社会に関する事などの様々な「一般教養」が問われます。そのため、授業をまじめに一生懸命受けるのはもちろんのこと、自分で多くの情報を入手し、先を見越して努力していくことが必要ですね。



④ 11月21日「3年0学期の心構え講座」(2学年対象)



外部講師に株式会社さんぼうの土倉伸次氏をお招きし、3年生0学期(2年生3学期)の過ごし方について講話をしていただきました。

進路実現までのスケジュールや、「準備期間はどれくらいあるのか」など、知っておくべき進路情報をワークシートに書き出して、生徒は真剣に取り組んでいました。

2年生の皆さんから、「もう3年生になるんだ」という言葉をよく聞きます。その通りです。2年間、あっという間だったと思います。ですが、この先の1年間はもっと短いです!

自分は何をやりたいか、将来どんな大人になりたいか、しっかり自分と向き合って進路を決めてください。



強化学習会(1・2年生)の日程

大学・短大・看護医療系専門学校進学希望者などを対象に、冬季強化学習会を実施します。国・数・英の3教科を以下の日程で行いますので、参加希望者は遅刻・欠席等のないように注意してください。

○冬季強化学習会

12/19(木)・12/20(金)・12/23(月)・12/24(火)

※いずれも午前中(8:30~11:50)に行います。



進学も就職も、早く取り組んだ者勝ちです。全国の高校生がライバルとなります。大学・短大・専門学校では「**自主的に勉強に取り組む姿勢**」が求められます。今から自主的に取り組む意識・姿勢で学校生活をおくってください。

進路指導室では、**各大学の赤本、短大・専門学校・就職試験の過去問の貸し出し**をしています。自分はどんな受験対策をすればいいのかは、過去問を使って考えるのが効率的です。ぜひ、**赤本や過去問を活用**してください!

※裏面には2学年普通科のインターンシップの様子ならびに各報告について記載しています。



インターンシップの様子と報告

11月13日～15日の三日間にかけて、2学年普通科の生徒を対象にインターンシップが行われました。働くとはどういうことなのかを実際に体験してきました。そのときの様子と報告書の内容を掲載します。

<活動の様子>

① お菓子の蔵 太郎庵 猪苗代店



② ひまわり子ども園



③ 五十嵐自動車整備工場



④ 東信建設工業



⑤ 町立猪苗代病院



⑥ 福島県ほんだ荘あおぼ



⑦ 猪苗代郵便局



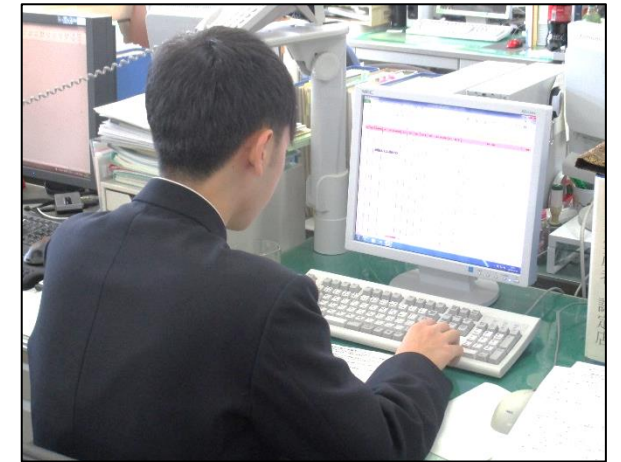
⑧ 磐梯高原南ヶ丘牧場



⑨ 土屋



⑩ 猪苗代役場(商工観光課・農林課)



<報告書より抜粋(一部)>

- ・接客をしていて、笑顔で「ありがとう」など声をかけてくださり、「初めて来たけど良い所ね」と言われてとてもうれしくなりました。このインターンシップで私自身も成長することができたと思います。
- ・この三日間で仕事のやりがいや楽しさなどを学ぶことができ、とてもいい経験でした。
- ・職場の皆さんは接客の時も笑顔を絶やさずに働いていて、私も働く時や普段の生活で笑顔を心がけたいと思いました。
- ・コミュニケーションの大切さを学ぶことができ、とてもやりがいがある仕事だと分かりました。
- ・実際に働いている皆さんを見ていて、決して楽をしてこの仕事に就いたのではなく、自分の時間を削って努力した証なのだと伝わってきました。
- ・三日間の中で、自分の将来の夢をかなり明確に定めることができました。
- ・インターンシップ前までは人との会話やあいさつをすることが苦手でしたが、今回を通して、会話やあいさつをすることは人と関わる上でとても大切なことだと学びました。
- ・働くことは自分のため以外にも社会のため、世の中のためになるんだなと実感しました。
- ・ずっと電話が鳴っていたり、書類が山のように貯まっていたり、ずっと座ってパソコンを打っていたりして、自分が想像していた以上に仕事というのは大変なんだと思いました。
- ・今回の就業体験実習では、仕事の内容や仕組みを知れたこととあわせて、社会人としての大変さや楽しさをたくさん知ることができました。
- ・「おはようございます」だけでなく、何かをお願いする時や感謝を伝える時などにもあいさつをすることの大切さを知ることができました。

2年1組のみなさん、お疲れ様でした！

